

平成17年度確報における計数改定状況

- 平成17年度確報において、平成17年度の実質GDP成長率は▲0.9%ポイント(+3.3%⇒+2.4%)の改定となった。
改定に対する寄与を需要項目別にみると、民間最終消費支出、民間在庫品増加、民間企業設備等が下方改定に寄与している。
- 確報における支出系列推計の基礎となる名目・暦年ベースの計数についても、同様の動きが見受けられる。

1. 17年度計数(実質値)

(単位:%)

	平成17年度 実質				
	前年度比		寄与度		寄与度差 (確報値- 速報値)
	速報値 (18/11/14公表)	確報値 (18/12/8公表)	速報値 (18/11/14公表)	確報値 (18/12/8公表)	
GDP	3.3	2.4	3.3	2.4	-0.9
民間最終消費支出	2.6	1.9	1.5	1.1	-0.4
民間住宅	-0.2	-1.0	-0.0	-0.0	-0.0
民間企業設備	7.3	5.8	1.0	0.8	-0.2
民間在庫品増加	—	—	0.2	-0.1	-0.2
政府最終消費支出	1.4	0.9	0.3	0.2	-0.1
公的固定資本形成	-1.4	-1.4	-0.1	-0.1	0.0
公的在庫品増加	—	—	0.0	-0.0	-0.0
財貨・サービスの純輸出	—	—	0.5	0.5	0.0
輸出	9.1	9.0	1.2	1.2	-0.0
輸入	6.5	6.0	-0.8	-0.7	0.1

2. 17暦年計数(名目値)

(単位:%)

	平成17暦年 名目				
	前年比		寄与度		寄与度差 (確報値- 速報値)
	速報値 (18/11/14公表)	確報値 (18/12/8公表)	速報値 (18/11/14公表)	確報値 (18/12/8公表)	
GDP	1.3	0.6	1.3	0.6	-0.6
民間最終消費支出	1.3	0.8	0.7	0.4	-0.3
民間住宅	-0.1	-0.5	-0.0	-0.0	-0.0
民間企業設備	6.5	6.0	0.9	0.8	-0.1
民間在庫品増加	—	—	0.2	-0.1	-0.3
政府最終消費支出	1.3	1.4	0.2	0.2	0.0
公的固定資本形成	-5.2	-5.1	-0.3	-0.3	0.0
公的在庫品増加	—	—	0.0	0.0	0.0
財貨・サービスの純輸出	—	—	-0.5	-0.5	0.0
輸出	8.5	8.5	1.1	1.1	-0.0
輸入	14.6	14.6	-1.7	-1.7	0.0

3. 実質GDP成長率の比較(確報と直前QE)

	確報	直前QE	差	比較対象 QE	特殊要因
17年度	2.4	3.3	-0.93	7-9/1次	
16年度	1.7	1.9	-0.2	7-9/1次	基準改定
15年度	1.9	3.2	-1.3	7-9/1次	連鎖導入(参考系列(=固定基準)との差は+0.02ポイント)
14年度	1.2	1.6	-0.5	7-9/1次	
13年度	-1.4	-1.8	0.4	7-9/1次	
12年度	1.7	1.0	0.7	4-6/2次	
11年度	1.4	0.5	0.94	4-6/1次	93SNA移行(そのため4-6/2次QEなし)
10年度	-1.9	-1.9	0.0	4-6/2次	
9年度	-0.4	-0.7	0.3	4-6	
8年度	3.2	2.9	0.3	4-6	
7年度	2.4	2.2	0.2	4-6	
6年度	0.5	0.6	-0.1	4-6	基準改定
5年度	-0.2	0.0	-0.3	4-6	
4年度	0.4	0.5	-0.1	4-6	